

シリーズ防災③

災害に備えて、防災ブックや東京都防災ホームページの活用を！

問合せ 防災安全課防災・危機管理係☎ 207

防災ブック「東京くらし防災」「東京防災」

東京都では、防災ブック「東京くらし防災（平成29年度作成）」と「東京防災（平成27年度作成）」をリニューアルし、市内全世帯に全戸配布しました。ぜひ活用してください。

●リニューアル後の「東京くらし防災」



誰もが日常生活の中で取り組める防災行動や、女性の視点のほか、高齢の方、障害者、子ども、外国人、性的マイノリティなど、多様な視点での防災行動を提示しています。

●リニューアル後の「東京防災」



防災に関する知識をさらに深めるため、災害に関する最新情報などを盛り込みました。地域や学校、職場などさまざまな場面で活用できます。

東京都防災ホームページ

都内で災害が発生した場合の情報提供や事前に役立つ備えの情報を紹介するウェブサイトです。災害時の行動や日頃の備えなど、防災に関する知識の習得・情報の収集をしましょう。



▲東京都防災ホームページ

●案内票が投函された方へ

防災ブックが郵便受に入らない場合は、代わりに右のような案内票が投函されています（令和5年12月）。冊子を希望する方は、市役所2階防災安全課で案内票と引き換えに、冊子をお渡しします。



●配布に関する問合せ

東京都防災ブックコールセンター ☎ 03-6690-2918（3月29日（金）までの午前9時～午後6時。土・日曜日、祝日を除く）

3月1日（金）～7日（木）は春の火災予防運動

火災予防キャンペーン

火災予防運動は、火災の発生を防ぎ、万一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守るために、市民の皆さんの防火・防災に関する意識や防災行動力を高めることを目的としています。

楽しみながら、防火・防災に関する意識を高めることができます。気軽にお越しください。

日時 3月2日（土）午前9時30分～午後3時30分

会場 ヒントトンズO.O

内容 初期消火訓練、ミニ防火衣体験、煙体験ハウス、はしご車体験搭乗

※詳しくは、福生消防署ウェブサイトを確認するか問い合わせください。

問合せ 福生消防署予防課防火査察係

☎ 55210119



▲福生消防署ウェブサイト

消防団員募集 ～大切なまちを一緒に守りませんか～

問合せ 防災安全課防災・危機管理係（羽村市消防団事務局）☎ 207

消防団は「自分たちのまちは自らの手で守る」という郷土愛護の精神で、火災・風水害・震災時に地域の安全・安心を守るために活動する消防組織です。

第一分団から第六分団まで市内を6分割し、各地域を担当しています。団員はそれぞれ生業を持ちながら、災害発生時には現場に駆けつけます。平時には救命などの各種訓練、火災予防・警戒活動なども行っています。

【入団資格】

18～55歳未満の健康な方で、市内在住・在勤の方、団長が必要があると認める方

【入団後の待遇】

報酬などの支給、制服などの被服の貸与、活動中に怪我などをした場合の補償制度

【入団のメリット】

消火器の使い方・救急救命・応急手当などを身に付けることができます。

また、さまざまな職種の人と知り合い、共に消防団活動を行うことで、職場や学校とは違った経験が得られます。

【女性消防団員の活動】

7人の女性団員が活動しています。現在は救命講習の指導や広報・警戒活動など、多岐にわたり精力的に活躍しています。

学生消防団員募集！

羽村市消防団

専門学校や大学などに通う学生消防団員を募集しています。現在、羽村市消防団では3人の学生消防団員が活動しています。

消防団活動に積極的に取り組み、地域社会に貢献した学生消防団員に対して「学生消防団活動認証証明書」を交付します。この証明書は、就職活動で企業などに提出し、自己PRに活用することができます。【学生消防団活動認証証明書の対象】

学生または学校（専門学校・短期大学・大学・大学院など）を卒業して3年以内で、学生消防団員として1年以上継続的に消防団活動を行った方

学生消防団員に聞いてみました

家族に消防団員がいる友人に誘われて入団しました。もともと人を助けるような仕事が好きで、消防の仕事に関心があったので、訓練なども勉強になり楽しく活動しています。



【答えてくれた方】
木ノ瀬 秀聖さん
（大学3年生）第六分団

第六分団の先輩たちは、年齢は離れていますが、年齢は離れていても優しく

接してくれます。ほかに仕事をしながら消防団活動をしている姿を尊敬しています。

今年、操法大会に初めて出場しました。競い合う感覚や本番に向かう緊張感などが味わえて、良い経験になりました。年齢の離れた人と活動することも含めて、学校だけでは体験できないことがいろいろあります。大学生のうちにこういう体験をしておくことが将来役に立つと思います。

これからも、若さを生かして進んで新しいことに挑戦し、できる限りこの活動を長く続けていきたいです。

学生消防団員の入団をお待ちしています！

令和6年 能登半島地震義援金受付中

●1月17日～2月1日にお預かりした義援金
…65万4,400円

※2月6日に石川県に送金しました。
これまでの送金の合計額 254万1,139円

市では引き続き、義援金を受け付けています。

●募集期間 12月24日（火）まで

問合せ 企画政策課☎ 315